

表 15-1 肝障害度分類(日本肝癌研究会)

項目	肝障害度 弱 ←————→ 強		
	A	B	C
腹水	ない	治療効果あり	治療効果少ない
血清ビリルビン値(mg / dL)	2.0 未満	2.0~3.0	3.0 超
血清 Alb 値(g / dL)	3.5 超	3.0~3.5	3.0 未満
ICG R ₁₅ (%)	15 未満	15~40	40 超
プロトロンビン活性値(%)	80 超	50~80	50 未満

2項目以上の項目に該当した肝障害度が2か所に生じる場合には高い方の肝障害度をとる。たとえば、肝障害度Bが3項目、肝障害度Cが2項目の場合には肝障害度Cとする。また、肝障害度Aが3項目、B、Cがそれぞれ1項目の場合はBが2項目相当以上の肝障害と判断して肝障害度Bと判定する。

[日本肝癌研究会(編). 臨床・病理原発性肝癌取扱い規約第6版. 金原出版, 2015, p15, 表4を改変]